

薄暮、夜間の事故防止

ハイビーム、こまめに切り替え、事故防止

- ※ 早めのライト点灯 (日没時刻前に必ずライト点灯)
- ※ 薄暮の時間帯は、目の機能が低下 **スピードダウン**を!
- ※ 夜間走行時は、ハイビーム使用が基本 早目に**危険発見**を

輸送繁忙期!

- ※ 日没が早くなり、薄暮時間の事故が増加
- ※ 速度超過による、追突事故が増加
- ※ 疲れなどから、単独・正面衝突事故が増加
- ※ 忙しさから、急ぎ・焦りの危険な心理が発生

子ども、自転車、散歩...住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

<子ども・自転車の『飛び出し』を、予測して、『スピードダウン』が重要>

「バック確認OK!」

「交差点確認OK!」

「積み降ろし確認OK!」

◇交差点 右左折時の事故防止◇

『まさかより もしもの気持ちで 事故はゼロ』
『大丈夫だろう』ではなく、『危ないかもしれない』で、事故防止

「見落とし」を、無くせば...「事故は無くなる」

「だろう運転」から「かもしれない運転」を心掛けましょう

◆労災事故防止 トラックの荷台から...「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう◆

- 積み降し作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降し作業時 ユニック作業に注意しましょう

「吊り下」には、絶対、絶対... 入らないこと 『逃げ場』の確保

国道2kmにわたり、『あおり運転』疑い

乗用車を運転していた、トラック運転手逮捕

あおり運転が社会問題になって、

多くのニュースで話題になっているのにも関わらず、

それでもあおり運転をしてしまう人間は、**そもそも抑制がきかない人間**

2020/10/6(火) 11:33

7月23日午前7時半ごろ、静岡県で、乗用車を運転中、約2キロにわたり、前方の軽乗用車に対して、クラクションを鳴らし、並走して幅寄せしたり、前方に出て進路をふさぐように進路変更を繰り返したりとして、警察は道交法違反(あおり運転)の疑いで、トラック運転手の男性容疑者(31)を逮捕した。警察によると、容疑を認めている。その後、乗用車の右後方と軽乗用車の左前方が接触する事故が発生した。

路肩の故障車に、トラックなど3台追突 2人けが

◇前方で...何が起るかわかりません 車間距離を十分にとりましょう◇

2020/10/5(月) 13:35

5日午前7時半頃、宮城県の三陸道で故障し路肩に停車していた大型トラックに後ろから走ってきた別の大型トラックや乗用車など3台が相次いで追突しました。この事故で、停車していたトラックの運転手など男性2人が首などに軽いけがをしました。この事故の処理のため、約3時間に渡って通行止めとなりました。

深夜1時 高校生の男女 乗用車にはねられ死亡

乗用車の会社員男性は、法定速度40キロの道路を80キロで走行していた?

◇気のゆるみ、『スピード』を出し過ぎていませんか?◇

2020/10/5(月) 10:37

5日午前1時半ごろ、岡山県の国道で横断歩道の近くを歩いていた男子高校生(17)と女子高校生(16)が乗用車にはねられ、死亡した。警察は車を運転していた会社員男性容疑者(46)を現行犯逮捕した。現場の状況などから容疑者は法定速度40キロの道路を80キロ以上で走行していたとみられている。